

# J・Hair News

## Vol.46

### 2021. Summer

J・Hair News

事務局日より

#### 日本毛髪工業協同組合 第51回通常総会及び定例理事会開催

令和3年5月13日(木)午後4時より「日本毛髪工業協同組合」の第51回通常総会及び定例理事会が京王プラザホテル「高尾の間」で開催されました。

定刻を迎え根本信男理事長が議長となり、議事の進行を務めました。開会宣言の後、総会出席組合員数が充足しており本総会が適正に成立する旨報告されました。そして、議事録署名人3名を選任し総会に提議された議案3案の審議が行われ午後4時30分に閉会となりました。

議案は、第一号議案「任期満了に伴う理事・監事選任の件」、第二号議案「2020年度事業報告及び決算報告承認の件」、第三号議案「2021年度事業計画(案)と予算(案)の件」が審議され十分な質疑応答を経て3案全ての議案が承認可決されました。なお、第一号議案の理事・監事の選任につきましては全員が重任されました。

また、総会終了後に定例理事会を開催し、第一号議案「任期満了に伴う役員選任の件」について審議が行われ満場一致で承認可決されました。役員には、理事長に株式会社アートネイチャー代表取締役会長兼社長・五十嵐祥剛氏、副理事長に株式会社パイオテック代表取締役社長・清水賢氏、株式会社ハインネット代表取締役社長・伴仲道憲氏、専務理事に組合事務局・重友助氏がそれぞれ選任されました。

その後、組合・日向寺事務局長より、2020年度の組合への消費者相談についての集計結果とその傾向の説明と報告が行われました。コロナ禍の影響も考えられ全体として件数は減少しているが前年と同様に女性高齢者の相談件数が目立つたことでした。そして、議長が以上全ての議案の審議及び報告事項が終了したことを宣し午後4時50分に閉会となりました。



### 原稿募集

J・Hair's worksへの原稿を募集しています。掲載文には薄謝(クオカード3000円相当)を呈呈します。

募集テーマ  
お客様からいただいた嬉しいことば

「あの時のお客様あの言葉があったから今の自分がある」と思える経験、心がわくわくと温かくなるエピソードをご披露ください。文字数は800字以内。

募集テーマ2  
「当地ネタ」

文字数は400〜600字程度。文章を補足する写真やイラストなど視覚情報があれば歓迎いたします。

テーマ1・2ともペンネームでも差し支えありませんが、会社名・所属は明記してください。

#### 組合員各社

- (株)アートネイチャー (株)アデランス
- コスモファニー(株) シャポード(株) (株)スウェンソン
- (株)東京義髪整形 (株)ハイネット
- (株)パイオテック フェザー(株) (株)プロピア
- (株)ベラミカ (株)ユキ

#### 特別会員

- (株)アートフォーラム (株)アールコーポレーション
- (株)an (株)インターサクセス (株)エヴァル
- (株)HP 京越(株) (株)クラッセ
- (株)クロスオーバー (株)Sunny Days 鈴珠
- ジェイアイジ(株) (株)スマートリンク
- (株)スリール 青和通商(株) (株)タリア
- NAOART(株) (株)Berry & Rose
- (株)美彩 パルメッセ(株) (株)ピンクエイジ
- フリード(株) (株)プリシラ (株)美希
- (株)ミリオンバンブー (株)ライツフォル
- (株)リネアストリア (株)レジーナ
- (株)ワールドワイドウィッグヘアーズ

#### 賛助会員

- (株)アイフラネット
- (株)アプラス (株)アマナ イエスミ印刷(株)
- SMBファインانسサービス(株)
- (株)オリエントコーポレーション (株)カワキタ
- 共同印刷(株) (株)コーテック (株)弘研
- (株)コンパス (株)サンエーデー
- (株)ジェイアンドユー JBC(株) (株)ジャックス
- (株)新和商事 (株)象・ファクトリー
- タカラベルモント(株) タカラスペースデザイン(株)
- (株)田村治照堂 (株)電通 (株)東洋新業
- 日本フイリン(株) 日本ユニポリマー(株)

(五十音順)



写真：那智滝「紀伊山地の霊場と参詣道」(世界文化遺産)

- P1 表紙
- P2 新任理事長挨拶
- P3 経済省企画官挨拶
- P4~P6 組合50周年と新体制の今後について
- P7 事業者投稿
- P8 総会記事/会員名簿

日本毛髪工業協同組合

令和3年6月30日発行 J・Hair News(第46号) 日本毛髪工業協同組合 URL: http://nmk.or.jp  
編集発行 日本毛髪工業協同組合事務局 東京都渋谷区代々木2-10-9 Tel:03-5304-5130 Fax:03-5371-9345 印刷製本 イエスミ印刷(株)

## 五十嵐 新理事長の挨拶

株式会社アートネイチャー  
代表取締役会長兼社長  
五十嵐 祥剛



はじめに新型コロナウイルス感染症に罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平癒されますようお願い申し上げます。また、緊急事態宣言の発出などで活動が制限される中、事業継続に腐心されている多くの皆さまにおかれましては、一日も早く事態が終息し、コロナ後のニューノーマルな世界に新たな飛躍ができるよう、切に願っております。

この度、令和3年5月13日に開催された第51期通常総会後の理事会にて、理事長を拝命いたしました。日頃より当組合の事業運営に関しまして、ご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。皆さまのご期待にお応え出来るよう努力してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、コロナ禍において接客が伴うお客様への安心・安全を確保することが大変重要になっております。当組合では昨年5月にオーダーウィッグサロンにおける新型コロナウイルス対応ガイドラインを制定しました。より業界の信頼を得るため、毛髪関連サービスの感染防止対策に取り組んでまいります。また、毛髪に関する役割、商品提供の基準を定めた「取引に関するガイドライン」については、引き続き消費者との契約適正化による透明性を確保するため、適正運用・普及を通じて活動にて、ガイドラインの遵守調査を徹底してまいります。

また、当組合では、平成27年4月の「医療用ウィッグ」に関する日本産業規格（JIS規格）の制定を機に、医療用ウィッグのJIS基準に適合する安心・安全な医療用ウィッグの提供を目的とした「M・W i g g y k u」の普及に取り組んでいます。さらに患者様の経済的負担を軽減する健康保険適用、医療費控除の対象になるための働きかけを関係各所と連携して実現できるよう、取り組んでまいります。

毛髪業界の健全な発展と消費者の信頼を獲得するという当組合の存在意義を広くご理解いただくため、組合員、特別会員、賛助会員、そして管轄省庁の皆さまのご支援、お引き立てを賜りますとともに、相互の交流を通じ業界のさまざまな課題に取り組んでまいります。

## 寄稿文

経済産業省製造産業局  
生活製品課 企画官  
齋藤 秀幸



梅雨の時季となりましたが、皆様、益々清祥のこととお慶び申し上げます。

経済産業省製造産業局生活製品課企画官を拝命しております齋藤でございます。

日頃より、経済産業行政に対するご理解・ご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

まず、5月に開催された貴組合総会が行われ、コロナ禍での開催というところで、ご苦勞も多い中、無事終了されたことにつきましてお祝い申し上げます。

そして、その場において、2期4年にわたり、貴業界にご尽力されてこられた根本前理事長から五十嵐新理事長へバトンが渡されましたこと

について、根本前理事長に対し、ご功績を称えるとともに、五十嵐新理事長に対し、その前途にエールを送らせていただきたいと思います。

さて、現在において、貴業界のみならず、世界中が対処しなければならぬ問題としては、何と言ってもコロナ対策と想います。

日本毛髪工業協同組合におかれましては、根本前理事長の強力なご指導の下、会員様一丸となって、「オーダーウィッグ（増毛・育毛）（理容・美容）サロンにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」を自主的かつ迅速に作成されたこと、至近距離にて接客を行う業界としての責任感の強さを感じさせられ、敬意を表したいと思います。

一方で、個々の各会員企業様におかれまして、昨年春にはコロナの影響により、海外生産工場が操業休止という事態に陥り苦しい状況に見舞われるとともに感染防止という戦いは今も続いており、日々経営努力をされていることかとお察しいたします。

経済産業省では、中小企業支援策をはじめとした、様々な、新型コロナウイルス感染症対策メニューを用意しております。

常に門戸は開いておりますので、躊躇することなく、相談等お申しつけ下さい。

最後になりますが、コロナは「新しい日常」に代表されるよう私達にこれまでと異なった生活様式・認識を生み出しました。どうかこれを商機と捉え、来るべく、アフターコロナの時代に、より一層の業界発展を目指していただくことを、切に願っております。



# J・Hair's EYE

## 「組合50周年と新体制の今後について」

顧問・監事 岩下道治

(株)日本消費者新聞社代表取締役社長

### 新理事長など新役員を選出

当組合は、ウィッグ(かつら)の製造・販売事業者と育毛・増毛サービス提供者が参加する日本で唯一、経済産業省が認可するかつら・毛髪関連団体です。今年の総会は、「コロナ禍にあつてこそ、業界の健全発展」と「消費者の信頼確保」の二大目標を鮮明にし、会員各社が苦難を乗り越え、社会要請でもある「新しい生活様式」に対応していくことを認識する機会ともなりました。

今年の大きな特徴は、任期満了に伴う役員改選と「コロナ禍」での新年度事業計画の決定です。ポイントをご紹介します。

役員改選では、五十嵐祥剛・アートネイチャー会長兼社長が根本信男・デランス会長CEOから受け継ぎ、新理事長に就任されました。また、副理事長には清水賢・バイオテック社長と伴仲道憲・ハインネット社長がそれぞれ選任されました。就任に際して五十嵐新理事長は、「社会・経済が混乱する中であつて、どの業界もかつてない試験に直面している。このようなコロナ禍の中でこそ、当組合に求められていること、期待されていることを見極め、会員各社が力を寄せ合い、難局を乗り越えていく新しい事業環境を築いていく」と、呼びかけられています。

日本毛髪工業協同組合は昨年六月に創立五十周年を迎え、今年五月十三日には新たな一歩として第五十二回通常総会を都内で開催しました。新理事長など役員人事を決定し、新しい運営体制がスタートしたのです。組合の歴史を踏まえた事業展開がいつそう注目されることを期待しております。

一年以上にわたり、なお収束しないコロナ禍は、生活環境に大きな影響をもたらすとともに、世界経済にも激震を与えています。消費生活には何が必要で、喫緊を要する商品やサービスとは何か、それをどう支障なく提供できるかなど、この二年、消費者も事業者も日々選択を迫られ、業界をはじめ、ほとんどの事業者が存立にかかわる死活的な課題を提起され続けてきたのです。

毛髪業界の健全発展とともに、消費者トラブルの未然防止と消費者の信頼確保を車の両輪として位置付けている当組合は、そのような社会の要請とコロナ禍による情勢の課題に充分応えていくこと、消費者のニーズを的確につかみ、認可組合としての社会的責任を果たしながら公益性高い事業展開を志向していくこと、などを重視しております。総会では、今年もそのような理念の具体化・実現化へ向け、困難を乗り越えつつ、会員各社の総意で挑んでいくことが確認されました。

### 医療用ウィッグの普及推進

今年度事業計画では、医療用ウィッグのいっそうの普及、自主基準の「取引ガイドライン」の遵守、相談窓口の環境整備、広報・情報提供活動の推進、及びアウトサイダー対策など、昨年度からの継続的取組を含む新事業方針が決定されました。

医療用ウィッグの普及活動は、ウィッグを必要とする患者や家族などの経済的負担軽減をめざしたもので、医療保険の適用と医療費控除を目標としています。行政、医療関係者、患者団体からの協力も得ながら、エビデンス情報の蓄積を重ね、厚生労働省への申請の機会をめざします。すでに全国二〇〇を超える自治体がん患者の就労や社会参加を支援するために医療用ウィッグ購入費を助成しています。未実施自治体にも呼びかけるなど、今年も普及を図ることが決定されました。

医療用ウィッグの提供は抗がん剤治療や放射線治療などの副作用による脱毛症に対応し、より患者の生活の質を高めることへの寄与を目的にしています。J・S規格に適合している製品には「M・Wig 安心・安全マーク」(医療用 M・Wigマーク)が付与されます。このマーク制度の意義を消費者・医療関係者に周知していくことも今年の重点活動です。



医療用ウィッグ  
『安心・安全』マーク



日本毛髪工業協同組合(日本毛髪協会)が主催する「医療用ウィッグ」マークです。

お問い合わせ先: 日本毛髪工業協同組合 総務課 03-3541-7573  
URL: <http://www.jgk.or.jp/mwlg/>

## 取引ガイドラインの遵守・推進を

当組合は自主基準「取引に関するガイドライン」を運用しています。総会ではその周知・普及への取組推進も確認されました。

このガイドラインは「消費者保護」「契約の透明性確保」「業界の健全な発展」「消費者の信頼確保」という四つの目的を掲げた自主ルールです。総会では、同ガイドラインの遵守が消費者の信頼性確保と業界健全化への最善策であることが強調されました。遵守・普及については会員拡大の活動と連携して取り組まれます。

ガイドラインのポイントは、消費者契約の適正化へ向け、様々な基準を設け、それに沿って遵守すべき項目を提示していることです。「クーリング・オフ」の設定、契約前の重要事項の説明と書面交付、過量販売の中止、中途解約と清算方法、個人情報保護の適正管理など厳格な自主規制策として定めています。ただ、これは自主基準ですので、効力は組合加入団体にしか及びません。そこで総会では消費者信頼の確保へ向け、ガイドラインを活用した会員の拡大促進も確認されました。



## 苦闘の中から未来を 五十嵐新体制

総会では消費者相談窓口体制の重要性も確認されました。「毛髪業の契約に関する相談は当協同組合へ」と呼びかけていきます。また広報や情報提供にも力を入れます。会報誌「J-Hair News」を年二回発行し、組合の事業や毛髪関連情報などを幅広く消費者に提供します。消費者志向経営の推進が健全発展の前提でもあることを重視しています。

今年の事業計画はコロナ禍であればこそ実現が必要なものばかりです。社会的役割を再認識し、付託された責任をきちんと果たしていく、そのような積極性の先に展望も見えるというものでしょう。苦闘の中から未来を見据える、「五十嵐新体制」のもと今年の当組合の活動を共に拓いていきましょう。

## 日本毛髪工業協同組合の新体制

役職	氏名	連絡先人の数
理事長(代表理事)	五十嵐 祥剛	株式会社アトナイチャー
副理事長	清水 賢	株式会社オテック
副理事長	伴伸 道憲	株式会社ハインネット
専務理事	一重 友助	日本毛髪工業協同組合
理事(相談役)	根本 信男	株式会社アデランス
理事(相談役)	早川 英雄	株式会社モフアニー株式会社
理事(相談役)	児玉 義則	株式会社スヴェンソンホールディングス
理事	武本 忠博	株式会社シャポード株式会社
理事	中山 雅史	株式会社東京義髪整形
理事	長谷川 渉	株式会社フェザー株式会社
理事	源崎 興治	株式会社ベラミカ
理事	黒宮 彰浩	株式会社プロピア
理事	佐藤 文彦	株式会社エキ
監事	杉山 一雄	淡井・杉山公認会計士事務所
監事	岩下 道治	樹日本消費者新聞社
顧問(顧問)	中島 信一郎	中島信一郎法律事務所

## 会員寄稿

みなさまよりお寄せいただいた原稿をピックアップして掲載させていただきます

### 素敵な出会い

株式会社アデランス  
フロンテーター伊勢丹浦和店 高橋 澄江

私は今年勤続20年になります。

今から3年前、あるお客様にオーダーメイドウィッグをお勧めさせていただきました。今度ご主人様と一緒に話を聞きたいとの事で、ご予約をいただきました。話をしていく中で、なんとご主人様私が私の亡き父の親友だったことが分かりました。

ご夫婦で来店いただき、オーダーメイドウィッグの説明や、たわいもないお話をしている中で、なんとご主人様私が私の亡き父の親友だったことが分かりました。

お互いに号泣し、色んなお話をさせていただきました。最近もご夫婦でわたしの父の思い出話をしていたようです。オーダーメイドウィッグもご契約いただき、生涯忘れることのできないご縁となりました。

父が亡くなってから丁度30年目の命日月でした。私は年に何度か、父が生き返る夢を見て号泣して目が覚める事がありました。しかしその日を境に父の夢を見なくなりま

した。私も満足したのか、父がやっと友人に報告できたのかわかりませんが、こんな素敵な出会いがあるなんて、長い間フロンテーターに働いていて良かった。

これからもそのお客様夫婦に誠心誠意尽くし、もちろん他のお客様とのご縁、巡り合えたこと、販売にたずさわられた事に感謝し、業務に励みたいと思います。



## ご当地ネタ

株式会社スヴェンソン 匿名希望

鹿児島県のシンボルといえば一番に思い浮かぶのは桜島ではないでしょうか。地元の方の結婚式などお祝いの席には桜島が見える場所で行うというのが大切なポイントの一つだそうです。毎日違う色・量の煙をモクモクと出し、季節によって灰が飛ぶ方向が違います。鹿児島で生活する中で一番ビックリしたことは、毎日の朝晩のニュースで降灰予報があり、洗濯を外に干せるのか決めています。初めてポストに黄色い袋が入ったときは、何これ？ペランダに溜まった灰を回収するための袋でした。灰をほうきで集めるときは舞い上がらないようにするため必ず霧吹きで少し濡らすことが重要です。初めの頃は毎日灰が目に入り痛い痛いと感じていましたが少しは慣れてきました。地元の方は何ともないようです。

そんな桜島を近くで見るとフェリーに乗り、たったの15分。錦江湾を渡ります。船内の有名なうどんを食べればすぐ到着。運が良ければイルカを見ることが出来るそうです。そのまま湯之平展望所北岳の5合目から見える山脈、灰で真っ黒な山肌から下の方を見ていけば緑が少しずつ増える自然の力も見ものです。

そのまま南大隅町へ南下、まだあまり観光できてない私が一番感動した場所、パワースポットの雄川の滝です。大河ドラマ「西郷どん」のオープニング映像でも流れていました。駐車場から滝つぼまで約1200mの遊歩道、少し汗をかき到着すると一面の滝からすごい勢いで流れ落ちる水、水しぶきもかきかきヒンヤリして、マイナスイオンで心が癒される場所でした。

最後は食です。安い・うまい・量が多い。地元の居酒屋で食べる地元の名物料理、おすすりはさつま揚げ！是非とも温かいうちに焼酎と一緒にいただきたいです。

まだまだ魅力いっぱい鹿島をこれから堪能していきたいです。

